

# いあん若葉通信



No. 082



発行日：2025年03月14日  
 編集&発行：ゆめの園若葉広報  
 電話：03-3935-5780  
 FAX：03-3935-5790



## 3階一、二丁目

節分のレク 例年、職員が鬼を担当するのですが、今年はお入居者様にも一緒にやって頂こうと試みに声掛けすると「よーし！やろう！楽しみだー」と意外にも早く鬼役で参加頂きました。かわいい鬼の衣装に照れながらも着替えて頂き、皆さんの前に登場すると拍手や笑顔見られ大喜びでした。節分の歌を流しながら「鬼は外、福は内！」と豆の代わりにお手玉を投げて頂き、その後は鬼と記念撮影。季節を感じられるレクが出来たと思います。

## 2階三、四丁目

今回は2階全フロア合同で行っている為、1か所に集まって頂くのではなく鬼役がお入居者様の個々のテーブルに行って丸めた新聞紙をぶつけて頂き厄払いを行いました。フロアに出て来られないお入居者様は居室まで伺って行いました。皆さん笑顔でボールを投げられ楽しみました。

## 春情の候

見え隠れする春の兆しに心が躍る今日この頃、皆様お変わりありませんか？年度末でお忙しいとは思いますが、どうぞお身体にはお気を付けくださいませ。さて2月もそれぞれのユニットでイベントを開催いたしました。節分やバレンタインにちなんだ内容が多くこの時期らしい季節のイベントとなりました。4月には新しい職員も多く合流しますので、より楽しくイベントができると思っております。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 4階三、四丁目

バレンタインという事でみんなでチョコケーキを召し上がりました。「いつもと違う感じでいいわね」や「甘くて美味しいわ」と皆様笑顔で召し上がっていました。

## 3階三、四丁目

節分にまつわる3択クイズを10問実施しました。ご入居者様からは、「これは1番だね」「2番じゃない？」等、相談されながら正解を考えられたり、「これは3番だよ」とご自身で解答される方や、手を上げて「1番じゃない？」等、職員に正解を尋ねられる方など、いろいろな方法で解答をされておられました。中には9問正解された方などがおられ、職員や他のお入居者様たちから賞賛の声が聞かれる場面も見受けられました。終了後は、節分の豆まきに因み、鬼的カラーボールを当てる当てゲームを実施しました。「鬼は外。福は内」と声を出しながらボールを投げられる方や、多数の方は鬼的にカラーボールを投げておられ、「なかなか当たらないね」「当たったー」と笑顔で喜ばれておりました。的当てゲーム後は「明日は筋肉痛だね」と皆様楽しまれた様子が見られておりました。

## 4階三、四丁目

### 出前！



## 4階一、二丁目

2月は節分の季節なので、折り紙で鬼を作りました。ご入居者の皆様「細かいのは難しいね」と苦戦しながらも、完成したのを見ると「可愛く出来たね」と喜ばれました。

## 2月駅弁と世界の料理

静岡県 河津駅の「わっぱめし」



シュニッツェル (Schnitzel) とは、「洋風のカツ」のような料理でドイツの国民食ともいえる伝統的な肉料理です。



庶民的な食堂やレストランで提供されるほか、家庭で作られることも多く様々なアレンジのシュニッツェルがありますが、西ドイツと東ドイツのシュニッツェルでは使用する食材が異なり、名前以外に似ている部分がない?ののだとか。今回は西ドイツのイエーガーシュニッツェル。森の野菜「マッシュルーム」を入れたクリームソースをかけて召し上がっていただきます。

